

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション
「コロナウイルスに関する国際世論調査」
30か国グローバル調査

調査結果

株式会社 日本リサーチセンター

◆「コロナウイルスに関する国際世論調査」レポート

株式会社日本リサーチセンター（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 鈴木稲博）が加盟しているギャラップ・インターナショナル・アソシエーションでは、2020年3月9日～22日、世界30カ国の人々を対象にコロナウイルスに関する国際世論調査を実施しました。

この度、その調査結果がリリースされましたので、日本版レポートを発表いたします。ご覧いただければ幸いです。

注1：比率（％）は、各国の人口に比例した重みを付けて集計を行っています（ウエイト集計）

注2：比率（％）は、四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないところもあります

◆ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション

1947年にジョージ・ギャラップ氏とヨーロッパの仲間によって設立され、現在はオーストリアに本部があります。現在世界のおよそ50カ国でメンバーを持ち、世界の多くの国で世論調査や市場調査を実施しています。

※なお、米国調査会社Gallup, Inc.とは関係ございません。

◆株式会社日本リサーチセンター（NRC）

1960年に設立された民間の調査研究機関です。

民間企業、官公庁からの受託調査・研究及び自主企画調査を国内外問わず実施しています。

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーションには日本で唯一の代表として1968年に加盟しました。

1) 「自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う」という意見について、「そう思う（計）」人の割合は、30か国の平均では67%、日本では52%

- 「自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると、上位3か国は、インドネシア、イタリア、韓国の順。
- 一方、下位3か国は、ドイツ、スイス、アフガニスタンとなっている。日本は30か国中26位で、調査実施（3月13日～16日）当時は、1日の新規感染者数が全国で50人未満であり、感染拡大が進行していた他の国に比べて危機感は低め。（各国の調査は3月9日～22日のあいだに実施）

2) 「自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う」という意見について、「そう思う（計）」人の割合は、29か国の平均では61%、日本では23%

- 「自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると上位3か国は、オーストリア、インド、パレスチナの順。
- 一方、下位3か国は、タイ、日本、アメリカとなっている。日本は29か国中28位。（*アルゼンチンでは非聴取）

3) 「ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない」という意見について、「そう思う（計）」人の割合は、30か国の平均では75%、日本では32%

- 「ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると、上位3か国は、オーストリア、北マケドニア、イタリアの順。
- 一方、下位3か国は、日本、アメリカ、アゼルバイジャンとなっている。
- 日本は30か国中30位で、ウイルスの拡散防止のために自分の人権を犠牲にすることに対する抵抗感が強い。

4) コロナウイルスから自身を守るために実施している予防手段について、30か国の平均でも、日本でも、「手洗いをいつもより頻繁にする」と回答した人の割合が最も多い。日本は「マスクをする」も「手洗い」と並んで多い点特徴的

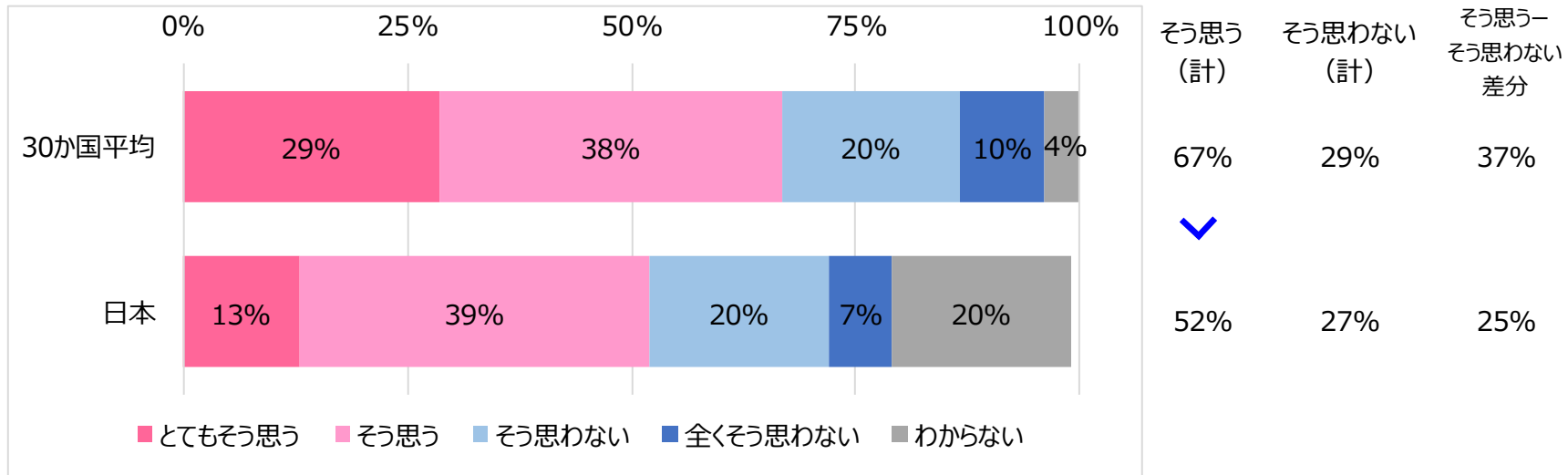
- 日本で割合が多い予防手段の上位3位は、「手洗いをいつもより頻繁にする」（71%）、「マスクをする」（70%）、「家にいる／社会との交流を減らす」（50%）の順。
- 30か国の平均では、割合が多い予防手段の上位3位は、「手洗いをいつもより頻繁にする」（78%）、「手の除菌グッズを使用する」（54%）、「家にいる／社会との交流を減らす」（54%）の順。「マスクをする」は33%で4番目。

「自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う」という意見について、

「**そう思う（計）**」人の割合は、**30か国の平均では67%、日本では52%**

- 自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思うかどうかを質問した結果は、日本では「**そう思う（計）**」の割合が約5割。
- 30か国の平均では、「**そう思う（計）**」の割合が67%と、日本より15ポイント多い。
- 30か国の平均では「**そう思う（計）**」が「**そう思わない（計）**」を37ポイント上回るが、日本は25ポイント。

Q 自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う（単数回答）



- 「自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると、上位3か国は、インドネシア、イタリア、韓国の順。一方、下位3か国は、ドイツ、スイス、アフガニスタンとなっている。
- 日本は30か国中26位。調査実施（3月13日～16日）当時は、一日の新規感染者数が全国で50人未満であり、感染拡大が進行していた他の国に比べて危機感は低め。

Q 自分自身または家族のだれかが実際にコロナウイルスに感染するかもしれないと思う（単数回答）

1	インドネシア	90%
2	イタリア	90%
3	韓国	87%
4	パレスチナ	86%
5	フィリピン	82%
6	イラク	81%
7	イギリス	78%
8	タイ	77%
9	フランス	76%
10	アルゼンチン	75%

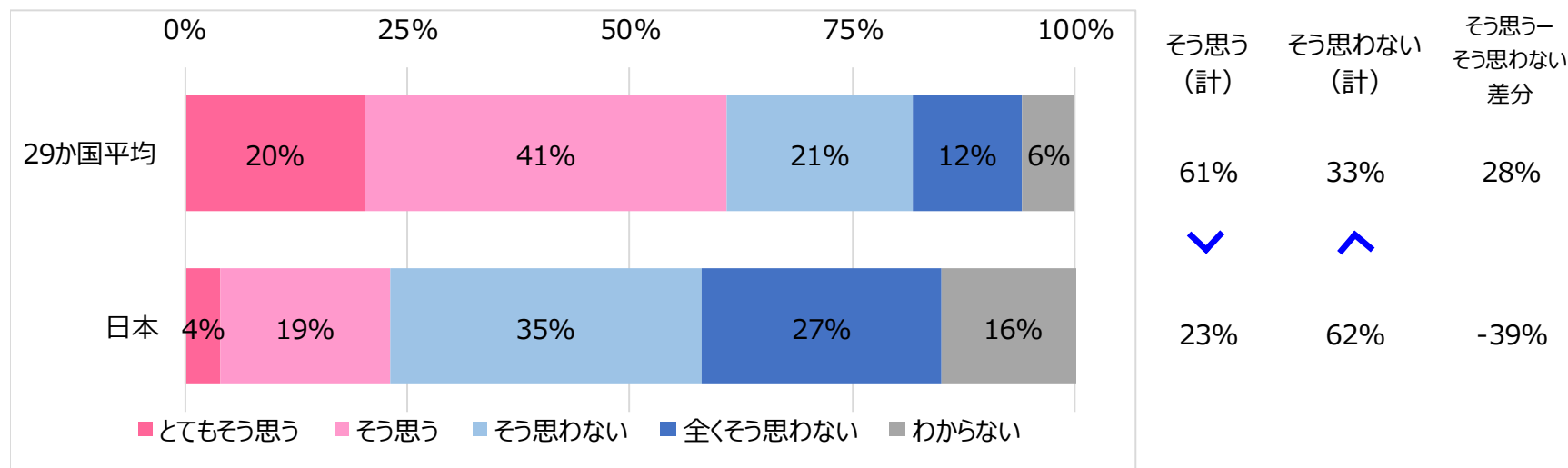
11	エクアドル	72%
12	オランダ	72%
13	インド	71%
14	ロシア	68%
30か国平均		67%
15	トルコ	67%
16	オーストリア	64%
17	北マケドニア	63%
18	ブルガリア	62%
19	パキスタン	61%
20	アルメニア	59%

21	マレーシア	59%
22	ボスニア・ヘルツェゴビナ	58%
23	セルビア	56%
24	カザフスタン	53%
25	アゼルバイジャン	52%
26	日本	52%
27	アメリカ	52%
28	アフガニスタン	50%
29	スイス	48%
30	ドイツ	46%

「自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う」という意見について、「そう思う（計）」人の割合は、 29か国の平均では61%、日本では23%

- 自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思うかどうかを質問した結果は、日本では、「そう思う（計）」の割合が約2割にとどまり、「そう思わない（計）」が6割を占める。
- 一方、29か国の平均では、日本と反対に「そう思う（計）」の割合が6割を占める。
- 29か国の平均と比較すると、日本は、「そう思う（計）」の割合が38ポイント少なく、「そう思わない（計）」が29ポイント多い。
- 29か国の平均では「そう思う（計）」が「そう思わない（計）」を28ポイント上回るが、日本では「そう思わない（計）」が「そう思う（計）」を39ポイント上回る。

Q 自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う（単数回答）



* アルゼンチンでは非聴取

- 「自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると上位3か国は、オーストリア、インド、パレスチナの順。一方、下位3か国は、タイ、日本、アメリカとなっている。
- 日本は29か国中28位。

Q 自国の政府はコロナウイルスにうまく対処していると思う（単数回答）

1	オーストリア	88%
2	インド	83%
3	パレスチナ	80%
4	オランダ	79%
5	アゼルバイジャン	77%
6	マレーシア	77%
7	韓国	74%
8	アルメニア	73%
9	イタリア	72%
10	インドネシア	72%

11	フィリピン	70%
12	トルコ	69%
13	北マケドニア	65%
14	アフガニスタン	63%
15	スイス	62%
16	カザフスタン	62%
29か国平均		61%
17	ブルガリア	60%
18	パキスタン	60%
19	ボスニア・ヘルツェゴビナ	60%
20	フランス	52%

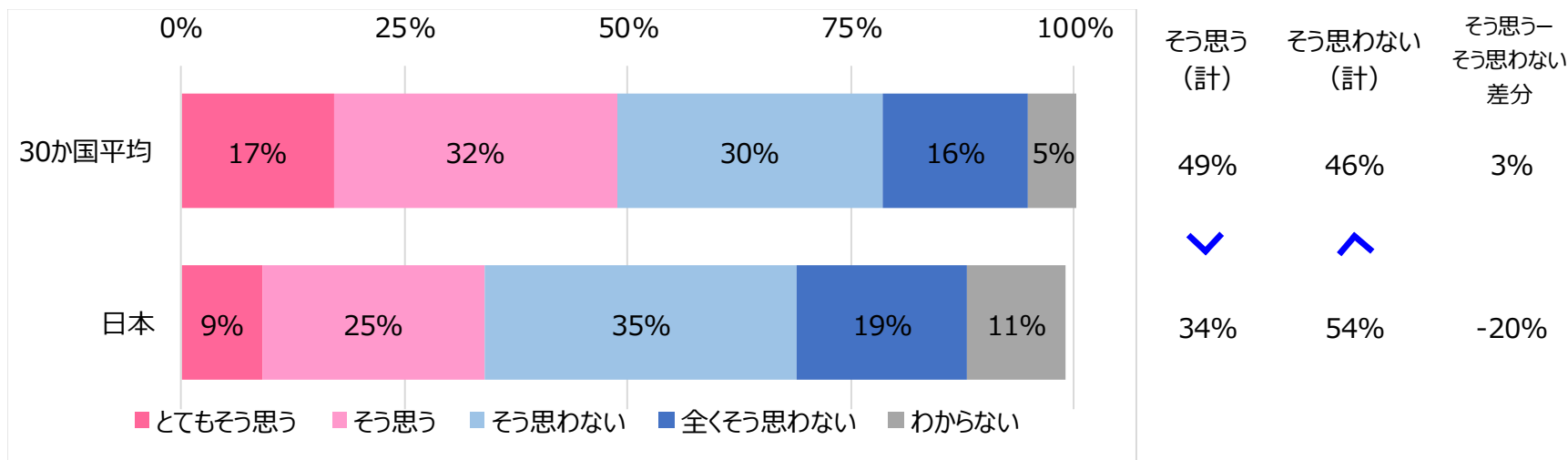
21	ロシア	49%
22	イギリス	49%
23	セルビア	48%
24	ドイツ	47%
25	イラク	46%
26	エクアドル	44%
27	アメリカ	42%
28	日本	23%
29	タイ	20%

* アルゼンチンでは非聴取

「コロナウイルスによる脅威は大げさに言われていると思う」という意見について、「そう思う（計）」人の割合は、30か国の平均では49%、日本では34%

- コロナウイルスによる脅威は大げさに言われていると思うかどうかを質問した結果は、日本では、「そう思う（計）」の割合が約3割、「そう思わない（計）」が約5割と、大げさではないと捉えている人の割合が5割以上。
- 30か国の平均では、「そう思う（計）」の割合（49%）と「そう思わない（計）」の割合（46%）に大きな差がなく、捉え方が分かれている。
- 日本では「そう思わない（計）」の割合が「そう思う（計）」の割合を20ポイント上回る。

Q コロナウイルスによる脅威は大げさに言われていると思う（単数回答）



- 「コロナウイルスによる脅威は大きさに言われていると思う」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると上位3か国は、ボスニア・ヘルツェゴビナ、北マケドニア、ブルガリアの順。一方、下位3か国は、フランス、オーストリア、オランダとなっている。
- 日本は30か国中24位。

Q コロナウイルスによる脅威は大きさに言われていると思う（単数回答）

1	ボスニア・ヘルツェゴビナ	73%
2	北マケドニア	73%
3	ブルガリア	72%
4	アルメニア	64%
5	パキスタン	62%
6	カザフスタン	60%
7	マレーシア	60%
8	フィリピン	59%
9	イラク	59%
10	アフガニスタン	59%

11	ドイツ	58%
12	アメリカ	55%
13	スイス	54%
14	ロシア	54%
15	アゼルバイジャン	54%
16	インドネシア	54%
17	インド	51%
18	トルコ	50%
30か国平均		49%
19	エクアドル	47%
20	パレスチナ	43%

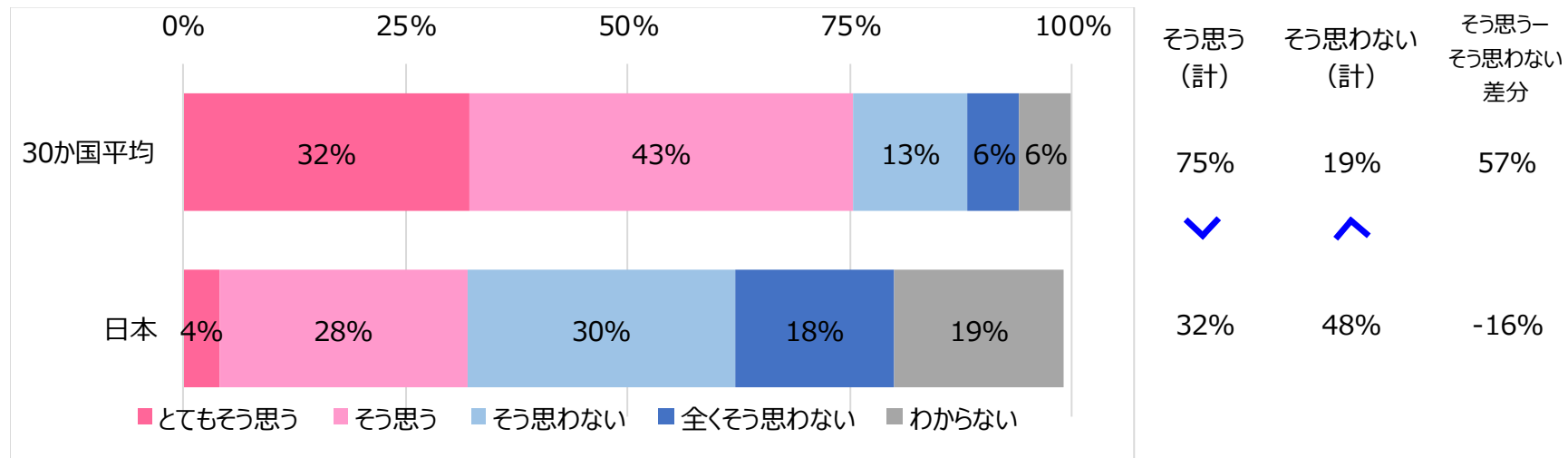
21	セルビア	42%
22	タイ	40%
23	アルゼンチン	40%
24	日本	34%
25	韓国	32%
26	イタリア	29%
27	イギリス	26%
28	オランダ	21%
29	オーストリア	21%
30	フランス	17%

「ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない」という意見について、

「**そう思う（計）**」人の割合は、**30か国の平均では75%、日本では32%**

- ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわないと思うかどうかを質問した結果は、日本では、「**そう思う（計）**」の割合が約3割、「**そう思わない（計）**」が約5割。30か国の平均と比較すると、ウイルスの拡散防止のために自分の人権を犠牲にすることにに対して抵抗感が強い。
- 30か国の平均では、「**そう思う（計）**」の割合が75%と、日本よりも48ポイント多い。
- 30か国の平均では「**そう思う（計）**」が「**そう思わない（計）**」を57ポイント上回るが、日本では「**そう思わない（計）**」が「**そう思う（計）**」を16ポイント上回る。

Q ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない (単数回答)



- 「ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない」という意見について、「そう思う（計）」の割合の大きい順に並べてみると上位3か国は、オーストリア、北マケドニア、イタリアの順。一方、下位3か国は、日本、アメリカ、アゼルバイジャンとなっている。
- 日本は30か国中30位で、自分の人権を犠牲にすることへの抵抗感が強い。

Q ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない（単数回答）

1	オーストリア	95%
2	北マケドニア	94%
3	イタリア	93%
4	オランダ	91%
5	ボスニア・ヘルツェゴビナ	88%
6	イラク	87%
7	アルメニア	87%
8	タイ	85%
9	インド	85%
10	フランス	84%

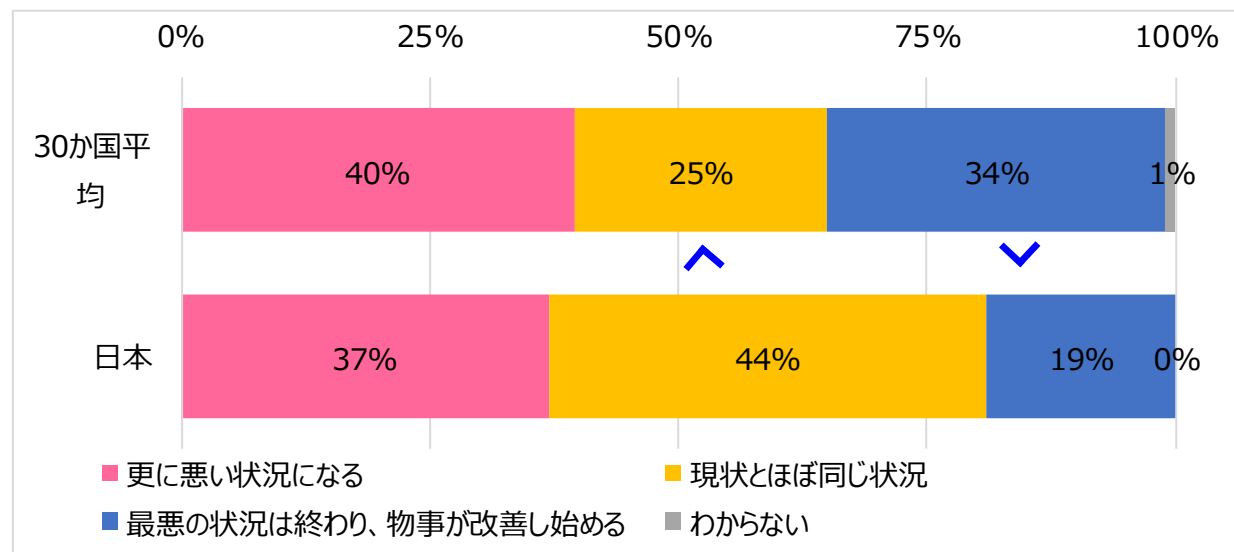
11	ブルガリア	83%
12	フィリピン	80%
13	韓国	80%
14	パキスタン	78%
15	エクアドル	77%
16	トルコ	76%
世界全体		75%
17	アフガニスタン	75%
18	インドネシア	74%
19	イギリス	72%
20	スイス	71%

21	ドイツ	71%
22	パレスチナ	71%
23	セルビア	69%
24	マレーシア	68%
25	カザフスタン	67%
26	アルゼンチン	61%
27	ロシア	60%
28	アゼルバイジャン	60%
29	アメリカ	45%
30	日本	32%

「自国でのコロナウイルスについて、4月にはどのような状況になっていると思うか」について、30か国の平均では「更に悪い状況になる」と回答した人の割合が40%で最も多い。日本では「現状とほぼ同じ状況」が44%で最も多い。

- 自国でのコロナウイルスについて、4月にはどのような状況になっていると思うかを質問した結果は、日本では、「現状とほぼ同じ状況」と答えた割合が約4割で最も多い。次いで、「更に悪い状況になる」が37%。
- 一方、世界全体では、「更に悪い状況になる」の割合が40%で最も多く、次いで「最悪の状況は終わり、物事が改善し始める」が34%。

Q 自国でのコロナウイルスについて、4月にはどのような状況になっていると思うか（単数回答）



- 自国でのコロナウイルスについて、4月にはどのような状況になっていると思うかについて各国の予想を見てみると、状況悪化を予想している国の上位3か国は、イギリス、オランダ、フランスの順。
- 現状と変わらないという意見が最も多かったのは、日本とロシア。
- 状況改善を予想している上位3か国は、アゼルバイジャン、カザフスタン、トルコとなっている。

Q 自国でのコロナウイルスについて、4月にはどのような状況になっていると思うか (単数回答)

更に悪い状況になる

1	イギリス	82%
2	オランダ	77%
3	フランス	70%
4	オーストリア	68%
5	セルビア	56%
6	ドイツ	54%
6	タイ	54%
8	スイス	52%
9	エクアドル	49%
10	アメリカ	47%
10	インドネシア	47%
12	アルゼンチン	46%
13	イタリア	43%
13	パレスチナ	43%
15	ブルガリア	42%
30か国平均		40%

現状とほぼ同じ状況

1	日本	44%
1	ロシア	44%

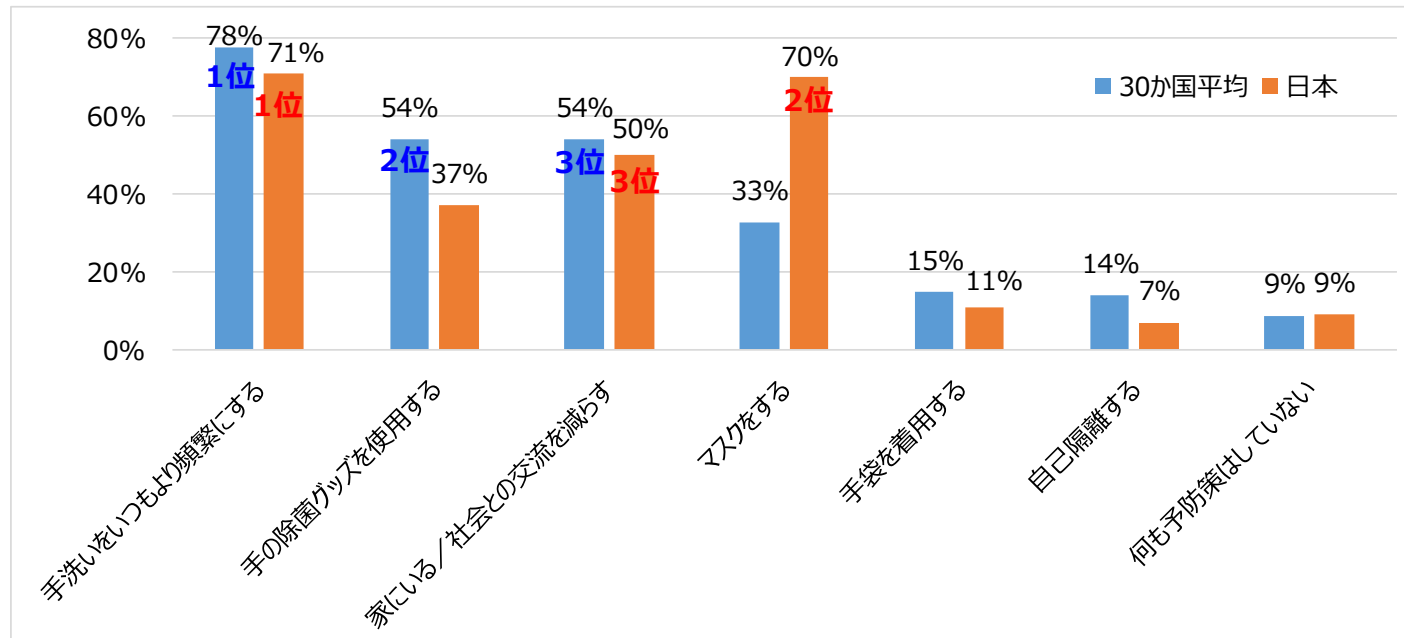
最悪の状況は終わり、物事が改善し始める

1	アゼルバイジャン	83%
2	カザフスタン	73%
3	トルコ	63%
4	アルメニア	61%
4	韓国	61%
6	インド	60%
7	パキスタン	59%
8	イラク	56%
9	アフガニスタン	53%
10	イタリア	45%
11	北マケドニア	44%
12	ボスニア・ヘルツェゴビナ	39%
13	フィリピン	38%
14	マレーシア	36%

コロナウイルスから自身を守るために実施している予防手段について、「手洗いをいつもより頻繁にする」と回答した人の割合が、30か国の平均でも、日本でも最も多い。日本は「マスクをする」も「手洗い」と並んで多い点が特徴的

- コロナウイルスから自身を守るために実施している予防手段について質問した結果は、「手洗いをいつもより頻繁にする」と答えた割合が、30か国の平均でも日本でも7割を超え、最も多い。
- 日本で割合が多い予防手段の上位3位は、「手洗いをいつもより頻繁にする」（71%）、「マスクをする」（70%）、「家にいる／社会との交流を減らす」（50%）の順。
- 30か国の平均では、割合が多い予防手段の上位3位は、「手洗いをいつもより頻繁にする」（78%）、「手の除菌グッズを使用する」（54%）、「家にいる／社会との交流を減らす」（54%）の順。「マスクをする」は33%で4番目。
- 何も予防策をしていない人の割合は、30か国の平均でも日本でも9%で大きな差はない。

Q 下記の予防手段のうち、このコロナウイルスから自身を守るために実施していることはありますか。(複数回答)



● 30カ国の内訳と調査サンプルサイズは、以下の通り。

地域	国	サンプルサイズ
アジア	日本	1,115
	インド	1,000
	インドネシア	1,616
	タイ	653
	パキスタン	1,145
	フィリピン	698
	マレーシア	206
	韓国	801
	北米	アメリカ合衆国
中南米	アルゼンチン	1,070
	エクアドル	541
中東	アフガニスタン	608
	イラク	2,900
	パレスチナ	583

地域	国	サンプルサイズ
欧州	アゼルバイジャン	200
	アルメニア	1,102
	イギリス	2,094
	イタリア	1,000
	オーストリア	1,000
	オランダ	521
	カザフスタン	500
	北マケドニア	800
	スイス	1,000
	セルビア	950
	ドイツ	1,000
	トルコ	1,000
	フランス	1,000
	ブルガリア	604
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	750
	ロシア	1,000

30カ国 合計	28,502
---------	--------

● 日本の属性別調査サンプルサイズは、以下の通り。

日本	属性	サンプルサイズ
性別	男性	559
	女性	556
年代別	18-29才	188
	30-39才	208
	40-49才	252
	50-59才	222
	60-69才	245
性年代別	男性18-29	94
	男性30-39	104
	男性40-49	131
	男性50-59	109
	男性60-69	121
	女性18-29	94
	女性30-39	104
	女性40-49	121
	女性50-59	113
	女性60-69	124

● 日本の調査仕様は、以下の通り。

調査方法：オンライン調査
 調査対象：全国の18～69歳男女個人
 実施期間：2020年3月13日～16日

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：(株) 日本リサーチセンター広報室

コロナウイルスに関する国際世論調査 担当

メール：information@nrc.co.jp

本リリースの引用・掲載の際は、必ず、

「日本リサーチセンター／ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション」

とクレジットを明記してください。

調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に上記クレジットを掲載してください。